資料５

町会アプリ「Yumicom　Workplace」利用規約

本利用規約（以下「本規約」という。）は、富士見市（以下「市」という。）が提供する町会アプリ「Yumicom　Workplace」（以下「本サービス」という。）をご利用いただく際の取り扱いについて定めるものです。本規約に同意した上で、本サービスをご利用ください。

第１条（定義）

本規約上で使用する用語の定義は、次に掲げるとおりとします。

(1) 本サービス	株式会社ワンベルウッズ（以下「サービス提供事業者」という。）が開発したアプリ「Yumicom Workplace」を活用して市が提供するサービス及び関連するサービス
(2) 利用者	富士見市町会長及び副町会長設置規則に基づき委嘱されている町会長及び副町会長
(3) ユーザーID	本サービスの利用のために利用者が固有に持つ文字列
(4) パスワード	ユーザーIDに対応して、認証を行うために入力する文字列
(5) 個人情報等	住所、氏名、電話番号等個人を特定することのできる情報及び一般に公表されていない非公開情報等の機密情報の総称
(6) 登録情報	利用者が本サイトにて登録した情報の総称（投稿情報は除く）
(7) 知的財産	発明、考案、植物の新品種、意匠、著作物その他の人間の創造的活動により生み出されるもの（発見または解明がされた自然の法則または現象であって、産業上の利用可能性があるものを含む）、商標、商号その他事業活動に用いられる商品または役務を表示するもの及び営業秘密その他の事業活動に有用な技術上または営業上の情報
(8) 知的財産権	特許権、実用新案権、育成者権、意匠権、著作権、商標権その他の知的財産に関して法令により定められた権利または法律上保護される利益に係る権利

第２条（本規約への同意）

１　利用者は、本規約に同意頂いた上で、本サービスを利用できるものとします。

２　利用者が、本サービスの利用にあたり登録手続きを行った時点で、本規約に同意したものとみなします。

第３条（登録手続）

１　本サービスへの登録を希望する方（以下「登録希望者」という。）は、本規約に同意した上で、所定の方法で登録を行ってください。

２　登録希望者は、市にユーザーIDを確認し、ユーザーID登録が完了した時点から利用者

となります。
３　登録する内容は、個人情報等を含まない情報のみとします。
４　市は、本サービスを通じ、利用者向けに連絡事項やその他の情報提供を行います。あらかじめご了承ください。
５　市は、利用者が次の各号のいずれかに該当する場合は、市の判断により登録を取り消すことがあります。
(1) 利用者が、市の定める方法によらず登録手続を行った場合
(2) 利用者が、町会長・副町会長として委嘱された者でない場合
(3) その他、市が不適切と判断した場合

第４条（アカウントの管理）
１　利用者は、自己の責任において、本サービスのユーザーID及びパスワードを適切に管理するものとします。
２　利用者は、ユーザーID及びパスワードを第三者に譲渡または貸与し、もしくは第三者と共用することはできません。市は、ユーザーIDとパスワードの組み合わせが登録情報と一致してログインされた場合には、そのユーザーIDを登録している利用者自身による利用とみなします。
３　利用者は、ユーザーID及びパスワードの不正利用によって、第三者に損害が生じた場合、第三者に対して当該損害を賠償するものとします。
４　ユーザーID及びパスワードが第三者によって使用されたことによって生じた損害は、市に故意又は重大な過失がある場合を除き、一切の責任を負わないものとします。
５　ユーザーID及びパスワードが盗用されまたは第三者に利用されていることが判明した場合、利用者は直ちにその旨を市に通知するとともに、市からの指示に従うものとします。

第５条（個人情報等の取り扱い）
１　市は、個人情報の保護に関する法律等に基づき、個人情報等を保護し、登録情報の適切な保護に努めます。
２　利用者は、本サービス上において、個人情報等のやり取りや掲示板への掲示等を行うことはできません。

第６条（禁止行為）
利用者は、本サービスの利用にあたり、以下の行為をしてはなりません。
(1) 法令または公序良俗に違反する行為
(2) 犯罪行為に関連する行為
(3) 本サービスの内容等、本サービスに含まれる著作権、商標権ほか知的財産権を侵害する行為
(4) 市、ほかの利用者、またはその他第三者のサーバーまたはネットワークの機能を破壊したり、妨害したりする行為
(5) 本サービスによって得られた情報を商業的に利用する行為

(6) 本サービスの運営を妨害するおそれのある行為
(7) 不正アクセス、またはこれを試みる行為
(8) 他の利用者に関する個人情報等を収集または蓄積する行為
(9) 不正な目的を持って本サービスを利用する行為
(10) 本サービスの他の利用者またはその他の第三者に不利益、損害、不快感を与える行為
(11) 他のユーザーに成りすます行為
(12) 市のサービスに関連して、反社会的勢力に対して直接または間接に利益を供与する行為
(13) 本サービスでの個人情報等をやり取りすることや、掲示板へ掲示する等の行為
(14) その他、市が不適切と判断する行為

第７条（本サービスの提供の停止等）

１　市は、以下のいずれかの事由があると判断した場合、利用者に事前に通知することなく本サービスの全部または一部の提供を停止または中断することができるものとします。
(1) 本サービスにかかるコンピュータシステムの保守点検または更新を行う場合
(2) 地震、落雷、火災、停電または天災などの不可抗力により、本サービスの提供が困難となった場合
(3) コンピュータまたは通信回線等が事故により停止した場合
(4) その他、市が本サービスの提供が困難と判断した場合

２　市は、本サービスの提供の停止または中断により、利用者または第三者が被ったいかなる不利益または損害についても、一切の責任を負わないものとします。

第８条（保証の否認および免責事項）

１　市は、本サービスに事実上または法律上の瑕疵（安全性、信頼性、正確性、完全性、有効性、特定の目的への適合性、セキュリティなどに関する欠陥、エラーやバグ、権利侵害などを含みます。）がないことを明示的にも黙示的にも保証していません。

２　市は、本サービスに起因して利用者に生じたあらゆる損害について、市の故意又は重過失による場合を除き、一切の責任を負いません。ただし、本サービスに関する市と利用者との間の契約（本規約を含みます。）が消費者契約法に定める消費者契約となる場合、この免責規定は適用されません。

３　前項ただし書に定める場合であっても、市は、市の過失（重過失を除きます。）による債務不履行または不法行為により利用者に生じた損害のうち特別な事情から生じた損害（市または利用者が損害発生につき予見し、または予見し得た場合を含みます。）について一切の責任を負いません。

４　市は、本サービスに関して、利用者と他の利用者または第三者との間において生じた取引、連絡または紛争等について一切責任を負いません。

第９条（サービス内容の変更等）

市は、利用者への事前の告知をもって、本サービスの内容を変更、追加または廃止することがあり、利用者はこれを承諾するものとします。

第１０条（規約の変更）

１　市は、利用者の承諾を得ることなく、いつでも、本規約の内容を改定することができるものとし、利用者はこれを異議なく承諾するものとします。

２　市は、本規約を改定するときは、その内容について利用者に通知します。

３　前本規約の改定の効力は､市が前項により通知を行った時点から生じるものとします。

４　利用者は、本規約変更後、本サービスを利用した時点で、変更後の本規約に異議なく同意したものとみなされます。

第１１条（権利譲渡の禁止）

利用者は、市の承諾がない限り、本規約上の地位および本規約に基づく権利または義務の全部または一部を第三者に譲渡してはならないものとします。

第１２条（準拠法、管轄裁判所）

１　本規約の有効性、解釈及び履行については、日本法に準拠し、日本法に従って解釈されるものとします。

２　本サービスに関して紛争が生じた場合には、市の所在地を管轄する裁判所を専属的合意管轄とします。

令和８年７月８日　施行